

2017年強化指定選手および国際大会派遣選手選考基準について

(2017年4月改正)

	種別	選考条件
強化指定選手	Sランク (パラリンピック種目のみ)	<p>(1) 該当年度の日本 ID 陸上競技選手権 (以下日本 ID 選手権) にエントリーしていること。</p> <p>(2) 該当年度の日本 ID 選手権開催日までに INAS 登録が完了、または INAS 登録の申請が出されている者。 未申請の選手については INAS の登録申請をした段階で強化指定選手とする。</p> <p>(3) 当連盟の定める S ランク強化指定標準記録を突破している者。</p> <p>(4) 突破記録は、その当該年度の日本 ID 選手権、ジャパンパラ陸上競技大会 (以下ジャパンパラ)、関東パラ陸上競技選手権大会 (以下、関東選手権) 等の連盟の主催・共催・後援大会及び国際大会の記録も選考の対象とする。</p> <p>(5) 強化指定の期間は、2017年8月日本 ID 陸上競技選手権大会終了後から、2017年12月31日までとする。</p> <p>(6) 連盟コーチの指導・采配に従える者および他害行為など他人に迷惑をかけない者。連盟の強化合宿に参加できる者。行動規範を遵守できる者。</p> <p>(7) 日本 ID 選手権終了時で選考するが、その後も上記 (1)、(2)、(3)、(4) の条件の中で標準記録を突破すれば、強化指定選手に追加する。</p> <p>(8) 東京パラリンピックの種目が決定していないために、リオパラリンピックの開催種目を暫定として設定する、東京パラリンピックの種目が決定次第、追加種目があれば改めて標準記録を設定する。</p>
	Aランク	<p>S ランクの選考条件 (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、が適応される。</p> <p>(1) 当連盟の定める A ランク強化指定標準記録を突破している者。</p>
	U-23 ランク (パラリンピック種目のみ)	<p>S ランクの選考条件 (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7) が適応される。</p> <p>(1) 2017年12月31日の時点で22歳以下の者 (1995年以降に生まれた者)</p> <p>(2) 当連盟の定める U-23 ランク強化指定標準記録を突破している者。</p>
	U-20 ランク	<p>S ランクの選考条件 (1)、(2)、(5)、(6) が適応される。</p> <p>(1) 2017年12月31日の時点で19歳以下の者 (1998年以降に生まれた者)</p> <p>(2) 当連盟の定める U-20 ランク強化指定標準記録を突破している者。</p> <p>(3) 突破記録は該当年度の日本 ID 選手権までの連盟の主催・共催・後援大会及び国際大会の記録を選考の対象とする。</p> <p>(4) 各種目最大3名までを強化指定選手とする。(19歳以下の選手が S や A ランクに指定されれば最大3名の中にカウントする)</p>

国際大会派遣選手	グローバル大会 および世界選手権大会派遣	<p>(1) 強化指定選手の中から選考する。</p> <p>(2) 当連盟の定める日時までに INAS 登録が完了している者に限る。</p> <p>(3) 当連盟が設定した派遣記録を突破している選手から選考する。</p> <p>(4) 選考大会は、原則日本 I D 選手権とする。 日本 I D 選手権での選考が困難な場合は、別途選考会を実施し決定する。 選考大会が実施できない場合は、告知後ファーストエントリー直近の日本 I D 選手権、ジャパンパラ、関東選手権、当連盟の主催・共催・後援大会及びエントリー前年度の国際大会において、INAS 登録が完了している強化指定選手の中から、各種目の記録上位 3 名の選手から選考する。</p> <p>(5) 選考は直近の INAS の国際大会の 3 位を基にした 3 位突破率の高い者を優先する。</p> <p>(6) 選手管理上、適正な人数とする。したがって、派遣記録を突破した選手が必ず選考されるとは限らない。</p> <p>(7) パラリンピック種目については J P C 重点強化種目として参加を優先する。</p> <p>(8) リレーについては当連盟重点種目としてリレーメンバーを優先して選考する。</p> <p>(9) 国際大会選考についての詳細は、上記を基本とするが、選考の具体的方針についてはその都度発表し、その発表を優先する。</p> <p>(10) 連盟コーチの指導・采配に従えるものおよび他害行為など他人に迷惑をかける者。日本代表選手として、競技に対する自助努力と情熱と品位を兼ね備え、日本選手団の一員として自覚を持ち、互いに協力し大会に臨める者。連盟の強化合宿に参加すること。行動規範を遵守できる者。</p>
	<p>アジアパラゲームズ</p> <p>アジアユースパラゲームズ</p> <p>WPA ジュニアユース</p> <p>※推薦</p>	<p>(1) 強化指定選手から選考する。</p> <p>(2) 当連盟の定める日時までに INAS 登録及び IPC 登録が完了している者に限る。</p> <p>(3) WPA 公認大会に出場しており、記録が公認されていること。</p> <p>(4) JPC の提示する選考基準を満たしている者。</p> <p>(5) 原則、WPA の定める記録突破期間内における、WPA ランキングの上位者から優先順位を決定する。</p> <p>(6) 日本 I D 選手権での各種目の強化指定選手上位選手から選考する。またユースについてはユースの上位 3 名から選考し、選手管理上、適正な人数とする。 ただし、日本 I D 選手権での選考が間に合わない場合は、別途選考会を実施し、決定する。選考大会が実施できない場合は、告知後ファーストエントリー直近の日本 I D 選手権、ジャパンパラ、関東選手権、当連盟の主催・共催・後援大会及びエントリー前年度の WPA 国際大会においてユース強化指定選手および強化指定選手の中から INAS 登録が完了している選手の記録を各種目の上位 3 名の選手から選考する。</p> <p>(7) 国際大会選考についての詳細は、上記を基本とするが、選考の具体的方針についてはその都度発表し、この発表を優先する。</p> <p>(8) 当連盟が指定する国際大会の 3 位記録を基にした 3 位突破率の高い者を優先する。</p> <p>(9) 連盟コーチの指導・采配に従えるものおよび他害行為など他人に迷惑をかける者。日本代表選手として、競技に対する自助努力と情熱と品位を兼ね備え、日本選手団の一員として自覚を持ち、互いに協力し大会に臨める者。連盟の強化合宿に参加すること。行動規範を遵守できる者。</p>

	パラリンピック ※推薦	<p>(1) WPA の定める日時までに、WPA ステータスが「R (レビュー)」または「C (コンファーム)」を獲得している者。</p> <p>(2) JPC の提示する選考基準を満たしている者。</p> <p>(3) WPA の定める記録突破期間内で、参加標準記録を突破した選手の中から、参加可能な最終の選考会の期日を基に、WPA ランキングの上位者から優先順位を決定する。</p> <p>(4) 割り当てられたスロットに従って、優先順位を基に選考する。</p> <p>(5) 連盟コーチの指導・采配に従えるものおよび他害行為など他人に迷惑をかける者。日本代表選手として、競技に対する自助努力と情熱と品位を兼ね備え、日本選手団の一員として自覚を持ち、互いに協力し大会に臨める者。連盟の強化合宿に参加すること。行動規範を遵守できる者。</p>
その他の国際大会派遣選手	グランプリレース、ヨーロッパオープン、世界室内選手権など派遣	<p>(1) 強化指定選手の中から、参加希望があり、強化委員長が推薦し、常任理事会で承認した者。</p> <p>(2) 国際大会選考についての詳細は、上記を基本とするが、選考の具体的方針についてはその都度発表し、この発表を優先する。</p> <p>(3) 連盟コーチの指導・采配に従えるものおよび他害行為など他人に迷惑をかける者。日本代表選手として、競技に対する自助努力と情熱と品位を兼ね備え、日本選手団の一員として自覚を持ち、互いに協力し大会に臨める者。連盟の強化合宿に参加すること。行動規範を遵守できる者。</p>

- < 語句説明 > **INAS** : 国際知的障害者スポーツ連盟 (事務局イギリス)
- IPC** : 国際パラリンピック委員会 (事務局ドイツ)
- WPA** : World Para Athletics の略 2016 に IPC Athletics からこの名称に変更した。
- 国際競技クラスステータス** : 国際クラス分け後の認定ランク
- New (N)** : IPC 登録したが、まだ国際クラス分けを受けていない選手
- Review (R)** : 国際大会ごとにクラス分けを行い、認定ランクの確認が必要
- Confirmed (C)** : クラス分けをしなくても、一生涯認定ランクは変わらない
- JPC** : 日本パラリンピック委員会
- INAS 登録** : INAS が定める検査、診断による書類を INAS へ申請し、登録を行う

【強化方針】

当連盟はパラリンピックでのメダル獲得を含めた上位入賞を目指すことを最重要目標とし、パラリンピック種目を重点的に強化支援する。また INAS の大会についてメダル獲得有力種目も重点種目として強化していく。

【指定期間】

2017 年 8 月日本 I D 陸上競技選手権大会終了後から、2017 年 12 月 31 日までとする。

2018 年の強化選手の指定期間を、2018 年 1 月 1 日～12 月 31 日とし、選考基準の記録の突破期間を 2017 年 1 月 1 日～12 月 31 日とする。選考の対象となる記録は当連盟主催・共催大会及び当連盟が定める WPC 公認大会等とする予定である。

【特権】

S ランクの選手を優先して医科学サポートを受けられる。また、合宿の参加費は連盟が負担する。国際大会についても参加費の負担額を考慮する。

A ランクの選手は合宿の費用の一部を連盟が負担する。

U-23、U-20 ランクの選手は合宿費の費用の一部を連盟が負担する。